

# こんにちは 議会です

 紀の川市議会だより  
平成28年〔2016〕11月1日発行 No.39

- 第3回定例会……………P2
- 市政を問う（一般質問）……………P6
- 委員会活動報告……………P12
- 追跡 あの質問、どうなったの？……………P13
- (特集)農事組合法人 果宝園……………P14

よーい、  
どん!!

（粉河保育園 運動会）

# 第3回定例会

こんなことが決まりました。

・会期 30日間  
8月25日～9月23日  
・一般質問 9名が登壇

今回の議案は

3件に  
注目！

|      |     |
|------|-----|
| 人事案件 | 16件 |
| 決算認定 | 26件 |
| 条例改正 | 4件  |
| 補正予算 | 22件 |
| その他  | 6件  |
| 計    | 74件 |

※議会だよりは、主な議案を抜粋して掲載しておりますので、その他の議案や結果につきましては、紀の川市議会ホームページをご覧ください。  
議会事務局へお問い合わせください。

(議案第156号)工事請負契約の締結について(粉河分庁舎解体整備工事)

1

さよなら旧粉河町役場！

予定価格の33・7%、7千398万円で(株)中井組(湯浅町)が落札しました。

こんな質問が出ました

Q 廃棄物の処理を含め、適正な工事が進められるのか。

A 一級建築士を監理業者とし委託する。産業廃棄物の処分についても法律に基づいて行い、処分業者までの流れを十分確認する。

Q 工事着手後にアスベスト等が確認され、工事費が増額になる可能性は。

A アスベストが含まれていると確認できる部分は設計に含めた。詳細は工事着手時に調査を行い、アスベストやPCBが発見されても適正な工事を進める。現段階で増額になるかは判断できない。



取り壊される旧粉河町役場



(議案第157号)紀の川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

## 2

### ごみ袋が値上げされます

ごみ袋が平成29年7月からデザインが変更され、値上げ(左表)されます。現在のごみ袋は9月末まで使えますが、10月からは、現在のごみ袋には別売りの「差額シール」を貼らないと収集してもらえません。

こんな質問が出ました

**Q** ごみ袋の販売収益のうち、ごみ処理経費に充当できるのはどれくらいか。

**A** ごみ処理経費8億1千844万4千円に対して、現状は326万円、0.4%であるが、値上げで3千554万6千円、4.3%になる。

**Q** 買った差額シールが余ったら、返金してくれるのか。一枚単位でも販売するのか。

**A** 返金はしない。この条例改正では1枚単位での販売はできない。1枚単位での販売を検討する。

| 家庭用ごみ袋の種類        | ごみ袋料金                  |
|------------------|------------------------|
| もやすごみ(大) 10枚/冊   | 150円→250円<br>袋の色も変わります |
| もやすごみ(小) 14枚/冊   |                        |
| 資源ごみ(大) 10枚/冊    |                        |
| 資源ごみ(小) 14枚/冊    |                        |
| 差額シール(大)用 5枚/シート | 50円(10枚分で100円)         |
| 差額シール(小)用 7枚/シート | 50円(14枚分で100円)         |

○もやすごみ(極小)(20枚/冊:150円)、セトモノ(10枚/冊:100円)は変更なし。

## 3

### 下水処理場周辺整備に38億円！ (さぎのせ公園など)

平成27年度は公共下水処理場周辺地域整備負担金として4千830万1千円を支出しました。

(負担割合率 紀の川市60・01%、岩出市39・99%)

こんな質問が出ました

**Q** 周辺整備は、いつまで続くのか。周辺整備計画の上限は？

**A** 平成30年度で完了し、全体事業費は38億円までとなっている。

**Q** それ以上となる場合はあるか。

**A** ないと考えている。



(議案第137号)平成27年度紀の川市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

## 27年度決算を認定しました!!

一般会計歳出総額

316億922万円

特別会計(21会計)歳出総額

197億8千643万円

9月6・7・8日の3日間、9名の決算審査特別委員会委員が慎重に審査を行い、9月23日の本会議において賛成多数で認定しました。

〈平成27年度紀の川市一般会計決算審査特別委員会〉

委員長 堂脇 光弘

副委員長 室谷 伊則

委員 船木 孝明

石井 仁

太田 加寿也

榎本 喜之

森田 幾久

上野 健

※金額は万円単位 四捨五入で表示しています。

## 安全・安心!

### 避難所の安全

市内小中学校すべての耐震化が終わった。

また、\*非構造部材の耐震化に取り組んでおり、小学校については避難所となる体育館などが完了した。

※建築物を構成する部材のうち、天井材・窓ガラス・照明器具・空調設備など、建物のデザインや居住性の向上などを目的に取り付けられるもの



対象となる非構造部材

### 万が一に備え

保育所・小中学校へ、防犯カメラ計53台を設置した。

市管理の防犯カメラの画像検索の依頼は右出署9件、海南署1件の計10件あり、警察からの依頼であればすべて受けている。

### 市道の整備状況は

道路修繕工事については、地元要望件数の32%の97路線、市道改良工事については、地元要望件数の24%の51路線を実施し、整備した。

## 財政

### 有利な借金を

地方交付税は約102億3千万円で、歳入の34・8%となっている。公債費いわゆる借金の返済は、約48億円、そのうち交付税として国からいただけたのは約33億円で算入率69・3%であった。

また、ふるさと納税の返礼品を設けることにより、前年の25倍以上もの寄付金が集まった。

### 納税は義務です

自主財源の地方税は約63億9千892万円収納し、滞納分を含めて94・4%の収納率であった。

また、和歌山地方税回収機構へ徴収を依頼した額は約9千300万円で、そのうちの3千892万円回収でき、徴収率は41・3%であった。



差し押さえられ公売にかけられるバイク

## 市のイメージアップ

### ファン拡大

紀の川市「フルーツのまちのイメージづくりのため「紀の川ぶるぶる娘」の飛び出し注意看板の作成やフルーツツーリズム研究会で紀の川市のファン拡大を行った。

### 情報発信基地

青洲の里の整備を行い、道の駅として供用開始された。

### ピンクリボンキャンペーン運動の状況は

市立中学校2年生全員対象の特別授業「世界一受けたいがんの授業」と市立中学校全教職員対象の研修を実施した。

また、乳ガン早期発見のキャンペーンとして、立川らく朝さんの健康落語と青洲劇団の「華岡青洲の妻」を上演してもらった。

啓発グッズは募金活動として、イベントの時に置いてあるが、常時、健康推進課と青洲の里にも置いてある。



立川らく朝さんの落語



飛び出し注意看板



# いっぱん質問

## 市政を問う

船木 孝明 議員

- ・桃被害対策について
- ・耕作放棄地について
- ・空き家対策について

石井 仁 議員

- ・5町合併と市政10年の検証について
- ・電力自由化への対応について

中尾 太久也 議員

- ・上水道の事業運営の健全化と経営の安定化に向けた取り組みについて

西川 泰弘 議員

- ・市民の「協働意識」と自治区への加入率の低下について

大谷 さつき 議員

- ・「食品ロス」をなくす取り組みについて

石脇 順治 議員

- ・紀の川市の魅力や施策の発信について

太田 加寿也 議員

- ・2図書館の利用状況と今後の活用計画について
- ・本市の基幹産業である農業は非常に厳しい状況が続いているが、TPPを踏まえた農家へのこれからの支援策について

並松 八重 議員

- ・災害に強いまちづくりを
- ・人口減少に歯止めをかける施策と移住・定住促進の現状について

中村 真紀 議員

- ・子どもの貧困と子ども食堂について

背景写真：平池緑地公園

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので議会事務局議事調査課までお問い合わせください。(TEL 0736-77-0860)



## 市のせん孔病対策は

問

今年の桃農家は、せん孔病による被害で平年の3割の売上高である。市の対応と支援は。

答 農林商工部長

J A紀の里の調査では、平年に比べ3割の減少である。量では約1千450トン、売上高では約6億6千万円の減少で、被害の大きさを認識している。国・県に対し、せん孔病駆除薬剤の開発や財政支援を強く要請する。

問

防風ネットや防風林の設置費用や、病原菌に強い桃への品種改植への市の補助金の取り組みは。



松木 孝明 議員

答 市長

農業のこうした事態に対応するため、農業共済制度がある。今後農家が安心して農業ができるよう、共済加入促進を応援していく。



せん孔病被害の桃

答 農林商工部長

産地計画の国策で、J Aが窓口となり補助金も出している。市としての追加支援は現在難しい状況である。

問

今後、病虫害対策を含め、農産物に被害が出た際の農業共済の一部負担軽減は。

## どうする？ 耕作放棄地

問

耕作放棄地をなくすため、県の農地中間管理機構やJ Aの農地利用集積円滑化事業の取り組みは。

答 農業委員会事務局長

農地の借受、貸付の希望者が農地中間管理機構に申し、機構が借手と貸手の間で貸借契約などを行っている。耕作放棄地対策に効果があるので、今後も県農業公社やJ Aと農業委員会が連携をはかり取り組んでいく。

問

荒廃した農地の山林への地目変更や、国に返還等は可能か。

答 農業委員会事務局長

荒廃した山林化した農地は非農地と認めていない。非農地判断は、今後検討の必要がある。公共の用に供する場合、農地を取得する事もあるが、目的なしで取得できない。

## 水道水の安定供給を!!

問

水道水は市民生活において必要不可欠である。安全・安心はもとより、安定供給を求められるが、事業運営の健全化と経営の安定化に向けた取り組みは。

答 水道部長

水道使用者へのサービス向上はもとより、料金徴収の効率化に取り組む。水道事業会計と簡易水道事業特別会計との会計統合を行い、合理化対策を進める。統合するには施設改造費用が必要で、会計を非常に圧迫するが、経営基盤を強化していく。またインフラ資産の施設等の老朽化の更新が40年間で、総額約496億円と試算された。この計画の

推進には「水道事業基本計画変更策定業務」に基づき進めていく。

問

「水道事業基本計画変更策定業務」による方向性の内容は。また今後の運営方針は。

答 水道部長

現状の分析と評価を行い現状の課題を明らかにし、老朽化施設は統廃合を見据え、効果的・効率的な維持管理を進めていく。

また、施設や管路の更新計画を推進し、会計統合を含めた経営計画や適正な水道料金を検討し、持続可能な運営を進める。

## 水道料金 望まぬ改正

問

市民の誰もが水道料金の値上げなどは望んでいないと思うが、健全な経営について取り組ん

でいくのか。また、地域間の格差をなくすための未普及地解消への取り組みは。

答 市長

水道料金値上げ、また改修等を考えたときには、市民のみなさんに負担もしてもらわなければならない。できるだけ国・県の補助金制度等を活用しながら検討していく。また未普及地域解消は地元の強い要望と事業効果（加入率等）を考え、市民の公平性を十分検討し実施していく。



桃山第1水源地（昭和54年竣工）



大谷 さつき 議員

## もったいない食品ロス

**問**

日本の※食品ロスは、食糧難に苦しむ国々への国連の援助量約320万トンの約2倍に相当する。これは国民1人当たり茶わん1杯分のご飯を毎日捨てている計算になる。

先進地の自治体では残食率を4・4%に減らし、ているところもあるが、本市の公立保育所と小・中学校の給食の残食状況と給食から出た生ごみの処理方法は。

**答**

保健福祉部長

残食を量っている保育所が2ヶ所、目視で残食状況を確認している保育所が8ヶ所、ほぼ食べ残しがない。食べ残しをなくす工夫として、毎月管理栄養士、調理員を中

心に給食会議を開催している。

**答**

教育部長

学校給食栄養報告として、年2回、各学校給食センターの残食率を県教育委員会に報告している。昨年11月の残食率は6・22%であった。

生ごみの処理方法は、河南学校給食センターと粉河学校給食センターでは消滅型生ごみ処理機を導入し、その日に出た生ごみは翌日の朝には水と炭酸ガスに分解され、生ごみの排出はない。那賀給食センターは処理機を導入せず、生ごみとして排出している。

**問**

食品ロス削減を意識した食育・環境教育の展開を先駆的に取り組む自治体が増えている。本市も保育所や小・中学校に市職員が出前授業形式として実施しては。

**答**

市長・市民部長

市内の小学校では、本年度から環境学習を「紀



給食風景

※食品ロスとは  
食品廃棄物のうち、食べ残しや賞味期限切れなどで本来食べられるのに捨てられてしまったもの、農林水産省と環境省の推計では年間2千400万トンの食品廃棄物が出ており、そのうちの約600万トンが食品ロスである。（平成25年度推計）

の海クリーンセンター」で行い、施設見学授業の中に「食品ロス」について学ぶことができる項目を取り入れるよう紀の海広域施設組合に要望していく。また、生涯学習出前講座のクリーン&グリーン講座にも「食品ロス」に関する項目を加えた講座にしたい。

## 新図書館をもっと宣伝!

**問**

統合され、河北・河南の2館となった図書館の利用状況は。新しく設置された機器やコーナーの活用状況は。

また、小中学校図書館の図書充実に向け、どのような連携・助言を行っているか。

**答**

教育部長

図書館では、季節に応じたコーナーや、トレンドにマッチした特色あるコーナーを設け、利用者への積極的なアプローチを進めている。

本年1月から6月までの期間で昨年の同時期と比較すると、利用者数は約26%増の3万7千525人、貸出冊数は約31%増の15万5千690冊となっている。



太田 加寿也 議員

ネット経由の予約は約46%増の5千498件となり、2館とも利用者数が統合前より大きく伸びている。学校図書館との連携では、教育委員会として新しい時代に即応した読解力の育成をめざし、学校図書館の改造計画に重点的に取り組むことを本年度の学校教育指針に掲げ、市立図書館司書が学校図書館の運営に関し、相談・指導・助言を行う計画である。

## 農業者の収入増加策を

**問**

本市の農業は、非常に厳しい状況が続いている。販売農家の半数を占める兼業農家が高齢化と後継者不足のため、年平均100軒ずつ減り続けている。

このままでは耕作放棄地が増え、農業生産額も減り続けると思うが、市として農家への支援策は。また、高齢就農者の支援は。

**答**

農林商工部長

JA紀の里では、平成30年度までの第6次中期3ヶ年計画において、営農対策など4つの具体的実践方策を掲げ、農業者の所得増大と農業生産の拡大実現に向け取り組んでいる。市として、これから営農対策や販売対策等の取り組みに対し十分協議を重ね、側面からしっかり支援を行う。

高齢就農者への支援では、退職後精力的に営農活動に取り組んでいる方々に対し、「認定農業者」の資格を得ていただき、税制上の特例や各種補助事業の適用を受けていただけるよう、職員が対応するとともに、広報紙等への掲載も充実し、制度を広く周知していく。



森になった耕作放棄地





中村 真紀 議員

## 実態把握の必要性

問

「子どもの貧困」が社会問題化している。地域の経済や構造に基づいて、市における目に見えない現代の貧困の実態を可視化することが重要である。独自の実態調査をしては。

答 保健福祉部長

厚生労働省の「国民生活基礎調査」における3年に1回の大規模調査の年に発表される貧困率を「子どもの貧困（率）」として、とらえている。独自の調査は考えていない。

問 独自に実態把握に取り組む自治体もある。

実態把握と自治体の態勢整備の必要性から、国は「地域子供の未来応援交付金」を創設しているので、活用しては。

答 保健福祉部長

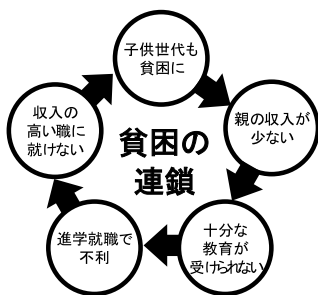
独自調査している自治体は少ない。

しかし、貧困対策に取り組む自治体に向けて国からの交付金が創設されている。今後、状況を見極めながら検討していく。

答 市長

「子どもの貧困」という表現は適切ではないと考えている。しかし、様々な理由で、充分な環境でない方々もいることは承知している。

独自の展開は考えていないが、国や県の方針に従い、取り組んでいく。



## 子供の居場所づくり

問

夜まで子供だけで過ごす子や、何らかの困り事がある家庭の子たちに、手作りの食事を提供する「子ども食堂」という子供の居場所づくりが広がっている。県の事業もあるが、独自の補助金や開設できる場所や空き家情報を提供できる体制をとっては。

答 保健福祉部長

県も本年度から「和歌山子ども食堂支援事業」を実施している。

国や県の動向を見たとえで、県事業もしくは、県補助事業として検討すべきと考える。

また、空き家バンクの体制が整った場合は、データの提供は可能となるよう関係部署と協議していく。

## 合併後10年の検証を

問

地域社会と市民生活にとって5町合併がどういったものであったのか。市政10年での到達と課題は何かを、市として検証する考えは。

答 企画部長

現在、第2次紀の川市長期総合計画の策定に当たり、市政10年の検証と今後のまちづくりに対する市民意識調査を実施している。この結果をまとめることで、市政10年の検証と、課題の洗い出しの基礎資料となると考えている。

問

5町合併と市政10年をどう評価しているか。



石井 仁 議員

答

市長

合併をした以上は、均衡の取れた、安全安心な紀の川市にしていこうというところで、進めてきた。多少の評価はいただけるかもしれないが、評価いただくところはまだ来ていない、これからだ、と私は思っている。

問

現在の電力自由化による電気料金、契約の状況は。

答

企画部長

コスト削減の面でメリットがあると考えられる「高圧型」の38施設では、平成27年度の電気料総額は1億5千82万円で、すべて関西電力との随意契約となっている。

## 電気代、入札でより安く

問

入札により電力調達を行い、電気料金の削減を進める自治体も増えてき



市役所本庁の電力量計

ている。本市でもより低コストで環境に配慮した電力の調達を行っては。

答

企画部長

今後、コスト削減見込額等の調査や検証を進め、より効率的な施設運営を目指していきたい。「経済面」「信頼面」「環境面」において、実績と信頼ある事業者を選定することが重要であると考えている。



西川 泰弘 議員

## 自治区への加入を

**問**

自治区への加入率が減少している。合併時と比べて現状は。

また、加入率の減少により、市政にどのような影響が考えられるか。

今後、加入率の減少にストップをかける対策は。

**答**

地域振興部長

合併翌年度の平成18年4月1日の住民基本台帳世帯数2万4千306世帯に対して、自治区加入世帯数は2万1千224世帯の87・3%であった。直近の数値として平成28年4月1日においては、78%と低下している。

現在、市が各自治区に対して、防犯・防災・福祉・環境整備等の事業の周知、関連事業の補助要望、各種募金の依頼等各

区民に周知、取りまとめをお願いしている。

自治区への加入率の低下により、行政事業が行き渡らなくなることが危惧される。

また、特に災害時には地域の「絆」や連帯意識が「共助」の力となり、地域の防災力を発揮することができると見られる。

自治区への加入促進については、パンフレットを配布したり、全区長へのアンケートを自治連絡協議会と連携して進める。

**問**

長期総合計画に掲げられている市民と市行政の「協働」は財政面でも厳しくなる将来の市の発展のためにも欠くことのできない政策目標だと思いが、市の考えは。

**答**

企画部長

自治区の加入率の低下は、地域コミュニティ活動を阻害する要因として認識しており、危機感を持っていく。

今後の市のさまざまな課題に対応するため、市



花いっぱい運動

**答**

市長

民ができることは市民にお願いし、市行政と「協働」しながら、市政を進めていきたい。

市の行政の範囲が広がり、すみずみまで行政が行き渡りにくくなったのも事実である。

自分たちの地域は自分たちで盛り上げていくという発展させていくという意識の集合が市全体の発展に繋がると思っている。

## 市勢要覧の改訂を

**問**

市の魅力や施策を市内外に発信するのは、市勢要覧であるが、本市の市勢要覧「わごころ紀の川」は、10年近く見直されず、

今となっては誤った情報となっている。今後の見直し・改訂の計画は。

**答**

企画部長

市勢要覧「わごころ紀の川」は、平成19年3月に発行しており、5町合併による新市「紀の川市」の魅力を感じてもらったために、「紀の川市の誕生」から「紀の川市の魅力」を掲載し、市内外に配布した。市勢要覧の改訂については、データ修正ではなく、新しい市勢要覧の作成を検討している。



石脇 順治 議員

新しい市勢要覧を作成するうえで、これまでの10年間の歩みの成果と課題を再確認し、さらなる発展をめざすため、「第2次紀の川市長期総合計画」の策定、また、本市のフルーツ、観光などの魅力ある地域資源を生かすことで、本市の認知度を高め、イメージアップと効果的なPR戦略を

推進するために「シティプロモーション戦略策定事業」を実施しており、様々な視点から検討したいと考える。

なお、新しい市勢要覧については、従来のような冊子ではなく、データ化し、ホームページに掲載して、最新の状況を市内外に発信したいと考えている。



市勢要覧 わごころ紀の川





並松 八重 議員

## 災害に強いまちづくり

問

ハザードマップに示されている避難所に運営マニュアルは設置されているが、施設管理者や行政、地域の方との学習、訓練は実施しているのか。

防災倉庫や避難所の鍵の保管について、地震の揺れを感じて開く地震開錠ボックスの導入を考へては。

飲料水、生活用水の確保は十分できているのか。消費期限が近付いた備蓄食料品の有効活用は。

答

危機管理部長

地域防災計画をもとに避難所運営マニュアルを作り、市防災総合訓練に内容を盛り込み訓練をしている。住民の皆様が、少しでも早く避難し、安

全確保に努められるものとして、地震開錠ボックスについては、現状調査、研究を行う。

消費期限が近付いた備蓄食料品は防災訓練や、小学生防災教室事業で有効活用している。飲料水は備蓄倉庫に保管、雑用水は本庁舎地下水槽や、防火水槽の水が活用できる。また、飲料水は救済物資調達の協定をしている企業から届く。

問

避難所の迅速開設につながる地震開錠ボックスの導入を早期にするべきでは。

答

市長

先進地の取り組みを参考に、十分前向きに検討する。

## 人口減少に歯止めを

問

人口減少に歯止めをかけるべく企業誘致の現状と今後の見通しは。

出会いと結婚に対する支援として、国の補助事業である「結婚新生活支援事業」に対する取り組みは。

答

企画部長

地元での雇用創出をはかるため、優良企業誘致に努めているなか、38社が操業している。今後も、工業団地の情報発信と企業への個別訪問を行い、誘致に努めていく。

「結婚新生活支援事業」については、国の継続の動向と、どれくらいの効果があるのかを見極めながら、前向きに検討していく。



## 議会を傍聴してみませんか

市議会の定例会は、3・6・9・12月の年4回開催され、傍聴することができます。



市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されていますので、私たち議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひ議会の傍聴にきてください！

### 【傍聴手続き】

本会議の傍聴を希望される方は、当日受付で住所・氏名を記入していただき、入場してください。

本会議の傍聴定員は、30人（うち車いす用2席）です。

### 【受付場所】

本庁舎6階 議会事務局

電話でのお問い合わせもお受けしています。

●お問い合わせ… 議会事務局

電話番号：0736-77-0860

## 次回 12月定例会 (予定)

| 日     | 月  | 火           | 水         | 木                            | 金           | 土  |
|-------|----|-------------|-----------|------------------------------|-------------|----|
| 11/27 | 28 | 29          | 30        | 12/1                         | 2           | 3  |
|       |    |             |           |                              | 本会議<br>(開会) |    |
| 4     | 5  | 6           | 7         | 8                            | 9           | 10 |
|       |    | 本会議 (一般質問)  |           | 本会議<br>(一般質問)<br>質疑<br>委員会付託 |             |    |
| 11    | 12 | 13          | 14        | 15                           | 16          | 17 |
|       |    | 総務文教<br>委員会 | 厚生<br>委員会 | 産業建設<br>委員会                  |             |    |
| 18    | 19 | 20          | 21        | 22                           | 23          | 24 |
|       |    |             |           | 本会議<br>(開会)                  |             |    |

※午前9時30分開会予定です。なお、日程は変更することがあります。



# 委員会活動報告



各委員会では、議案の審査だけでなく、各委員会に付託された市民生活に深く関ることについて議会の開会・閉会にかかわらず調査研究を行っています。

最近の活動状況についてお知らせします。

## 👁️ 視察レポート

### 議会改革検討委員会 7月28日

議会改革の先進地である滋賀県大津市議会で、視察研修を行いました。

- ・ 予算決算常任委員会の設置
- ・ 質問方式の見直し
- ・ 通年議会の導入
- ・ 議会 ICT 化

について説明を受けました。今後の議会改革に役立てて行きたいと思います。



### 産業建設常任委員会 10月12日～14日

#### ●大分県豊後高田市、竹田市、臼杵市

豊後高田市の「耕作放棄地解消に向けた取組み」、竹田市の「農村回帰宣言市」、臼杵市の「有機農業推進・企業の農業参入」について研修を行いました。

豊後高田市を代表する観光地の長崎鼻リゾートキャンプ場。現在では、年間8万人もの観光客が訪れていますが、以前は、地域住民の高齢化、後継者不足から耕作放棄地となり荒廃化していたそうです。これを見かねた地域ボランティアの方々が景観再生運動を始めたのをきっかけに、現在では NPO 法人を中心に、春は「菜の花」、夏は「ひまわり」など四季の花々が咲く花公園に生まれ変わらせました。

初めは花の景観づくりから始まった運動でしたが、種子から採れる油を使った特産品研究など、市と連携で「鑑賞」から「観光」、そして「地場産業」へと展開する地域創生の見本となる活動でした。

次に、竹田市は人口2万4千人ほどの自治体ですが、全国でも1、2を争う高齢化率となっています。しかしながら、独自のコンセプトを持ち、他市とは違う切り口で地域コミュニティの再生に取り組まれていました。特に地域、農業、経済、観光など主たる市内の団体で組織する「竹田市農村回帰支援センター」を中心に移住定住施策に積極的に取り組んでおり、また、移住者へは全市民で細やかなサポートを行う仕組みを構築するなど、本市とは置かれている現状や課題は異なるものの、100世帯以上の移住者を受け入れるなど、確かな効果をあげている竹田市の取り組みは非常に参考になりました。

最後に臼杵市では、有機農業の推進、農業への企業参入、土づくりセンターの建設など、農業施策に力を入れる取り組みを進めていました。このような背景には、学校給食センターに地元で採れた新鮮かつ元気な農産物を供給することにより、地産地消給食の提供、食育の広がり、健康な地域づくりを目指す「給食畑の野菜」という取り組みがあったそうです。議会からも臼杵市の向かうべき農業の将来像を明確にするため、議員提案による「ほんまもの里みんなで作る臼杵市食と農業基本条例」を制定するなど、市民、行政、議会が一体となって、臼杵市が目指す有機の里づくりに取り組んでいる様子が伺えました。



臼杵市土づくりセンターの見学



# 追跡 あの問題、どうなったの？

## 中学校卒業まで！

小学校の入院・通院の医療費は無料であるが中学校卒業まで拡大しては？

平成 25 年 12 月議会 中村 真紀 議員

答弁

今後の市の財政事情は、年々厳しくなる状況である。子育て支援の重要性を考え、慎重に検討したい。

その後

## 拡大しました！

子育て支援の充実をはかるため、これまでの小学校卒業までの子供を対象とした入院・通院に加え、平成 26 年 4 月から中学校卒業までの子供を対象とした入院に係る医療費の助成を行っている。

さらに、平成 28 年 8 月 1 日診療分から中学校卒業までの子供の通院に係る医療費の助成を行っている。



## 河北図書館の進入路の整備を！

利用者の安全・安心と利便性をはかり、周辺駐車場の整備はどうするのか。

平成 27 年 12 月議会 並松 八重 議員

答弁

利用者の安全確保と駐車場の利便性をはかるよう進めていく。

その後

## 工事開始！

平成 28 年 8 月から河北図書館進入路の工事に着手している。見通しを確保するため、進入路付近の駐輪場を撤去し、歩道を整備する。車の出入りをしやすくし、歩行者も安全に施設を利用できる。



工事中の河北図書館進入路

# がんばってます!! おいしくて安全

農事組合法人

果宝園<sup>かほうえん</sup>

子供がなめても

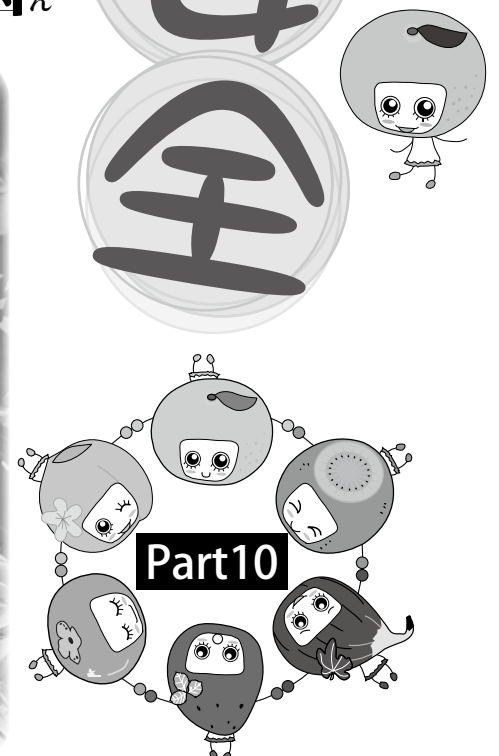
安全なみかんを

きっかけは40年以上前に知り合いの医師から「貴志川町の健康診断の結果は、肝臓疾患が多く、農薬被害の疑いがある」と聞かされたことでした。

そこで、7人の仲間が集まり、「残留農薬が全くない安全なみかんを作りたい」「土壌や地下水を汚染せず、昆虫や鳥たちと共生できる環境をつくりたい」という思いから減農薬、有機肥料を用いた栽培に取り組み始めました。しかし、当時は農薬や化学肥料が万能の時代だったので、有機農業はなかなか受け入れてもらえませんでした。

農林水産大臣賞受賞

グループ設立後、生活クラブ生協と提携することによって、「生産者個人が組合員とつながっている」ことを励みにしてきました。







今回は西川委員(左)と中村委員(右)が担当しました



特集

# 紀の川市で

## 任意組合から農事組合法人へ

さらに、早くから低農薬・化学肥料削減に取り組んできたことが評価され、平成13年第6回全国環境保全型農業推進コンクールで農林水産大臣賞を受賞することができました。環境保全型農業への意識を高めることにもつながり、最盛期には1千200～1千300トンの出荷量にもなりました。

また、そのままでは出荷できないサイズのものを活用し、ジャムやジュースに加工し、商品化もされています。そして今では、全国各地との交流や摘果や収穫・ジャム作りといった消費者との交流も行ったり、防腐剤・防カビ剤を使用していない果物は、ふるさと納税の返礼品としても大変喜んでいただいています。

生産技術のさらなる向上と、共同の原理を生かしたコスト削減を進めることにより、「適正な価格で美味しいみかんを」と気持ちを新たにスタートしました。その後、これからは若い人が中心になってやっていってほしいと新しく名前を募集し、「大西園グループ」から「農事組合法人果宝園」と改名しました。会員は25名です。

近年の異常気象の影響や病害虫の発生による安定しない収穫量、イノシシによる深刻な被害への取り組みや、今はまだ数名しかいない後継者へこれまでの想いと技術を受け継ぐことがこれからの課題となっています。







下井阪簡易郵便局の  
ゆきちゃん



フルーツサイクリング



岩出狭窄部対策事業起工式



柿でおもてなし



粉河中吹奏楽部 定期演奏会



少年野球 逆転タイムリー

## 編集後記

酷暑の夏が過ぎ、秋雨前線とともに台風が日本列島に連続上陸し、記録的な大雨による災害が発生するなど、全国的に大きな被害をもたらしました。災害に対する備えが今以上に必要となってくるでしょう。

本市でも、台風による農作物被害と浸水被害が報告されています。度重なる浸水被害の要因の一つが紀の川下流域の岩出狭窄部にあるとして、国・県に要望した結果、平成28年度から概ね5年をかけ、国交省は岩出頭首工付近の整備事業の着手を決定しました。これに伴い、去る10月10日、起工式が行われました。整備事業が完成すれば、浸水被害が軽減され、市民の安全・安心につながるものと大いに期待したいところです。

(Y・N)